

目標達成計画

作成日: 平成27年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	備蓄品が不十分であり、地域の方がたを巻き込んだ災害時の避難訓練が、まだ実施されていない。	十分な備蓄品の確保を行うとともに地域の方がたに参加いただきながら避難訓練を実施する。	① 備蓄品の確保 ② 避難訓練に地域の方がたに参加いただけるように相談し実施していく。	6ヶ月
2	60	自分の気持ちを思うように表現するのが難しい利用者も見える中、利用者全員がひとりひとりのその時その時の希望を聞いて、その希望にそっては、なかなか思うように出かけられていないのが現状である。	自分の気持ちを言葉で表現することができる利用者だけでなく難しい利用者も本人の希望の場所へ出かけて行けるようにする。	日々行う散歩などを中心に自分の気持ちを表現する事が難しい利用者からも日々の係わりなどから希望を聞き取り出かけられるようにしていく。	6ヶ月
3	66	事業所の施設長や職員が出席する全体会議が定期的実施されてはいるものの、職員が、みんなの前での発言は、やはり行いにくい状態である。	施設長と職員が直接交流できる時間や自由に意見を発言する事ができる場の提供をしていく。	① 個人面談の実施 ② 施設長との定期的な懇談会の実施が行えるようにしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。